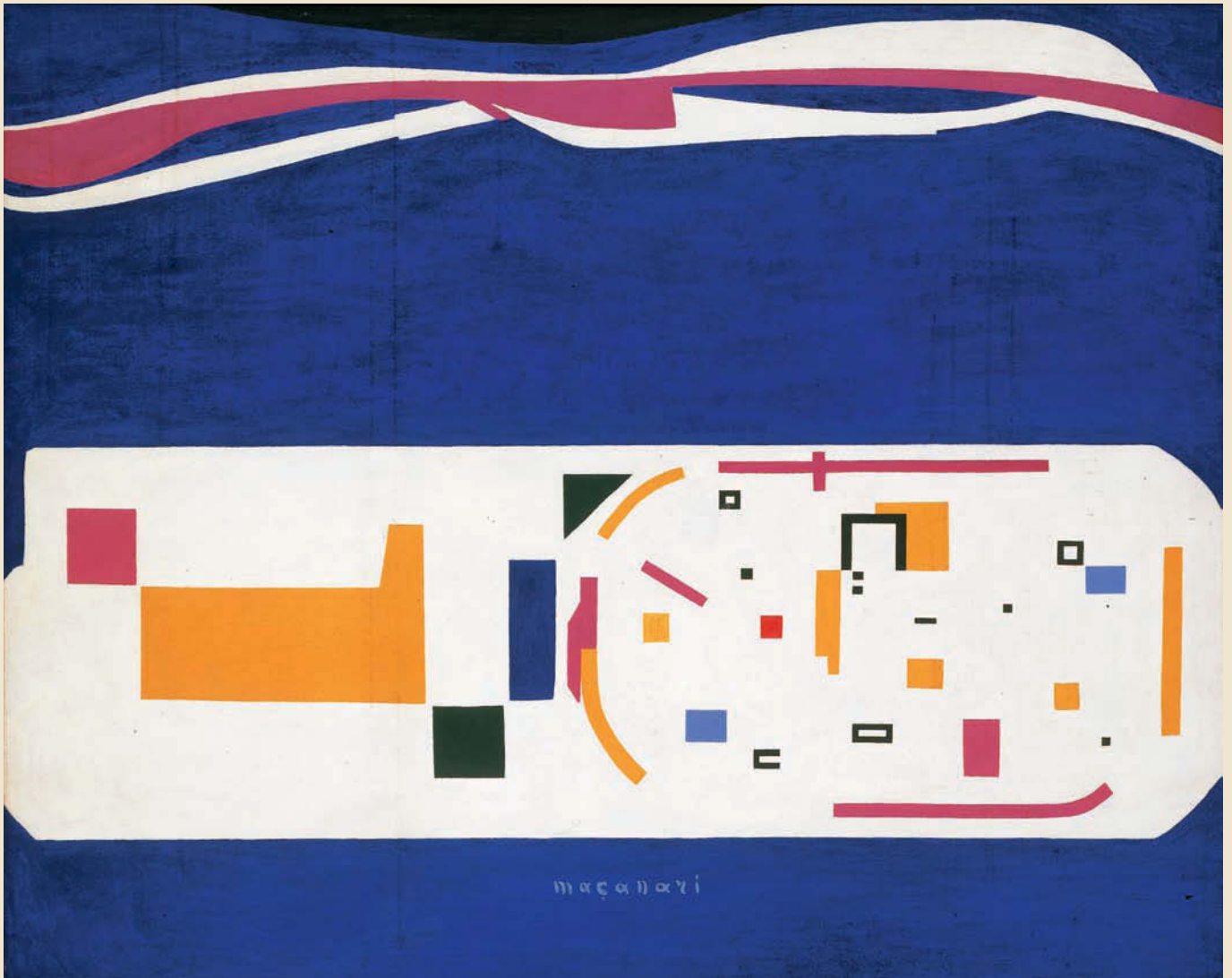


# コレクション展 1937 — モダニズムの分岐点

From Museum Collection:

# 1937 Modernism at a Branch Point



村井正誠《ウルバン》1937年 油彩、カンヴァス 当館蔵

2017年9月16日(土) - 11月5日(日)

## 展示室3 Gallery 3

休館日：月曜日(ただし9月18日と10月9日は開館)

開館時間：午前9時30分—午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料：一般250円(150円)、20歳未満と学生150円(100円)、65歳以上と高校生100円

\* ( )内は20名以上の団体料金です。

\* 「生涯160年 マックス・クリンガー版画展」の観覧券で同日に限り、コレクション展「1937 — モダニズムの分岐点」もご覧いただけます。

\* 中学生以下と障害者手帳などをお持ちの方(および介助者原則1名)は無料です。

\* 無料開館日：11月3日(金・祝)「文化の日」は、神奈川県立近代美術館で開催中の展覧会を無料でご覧いただけます。


\* ファミリー・コミュニケーションの日：毎月第1日曜日(今回は10月1日と11月5日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は割引料金(65歳以上の方を除く)でご観覧いただけます。その他の割引につきましてはお問い合わせください。

\* 10月1日(日)は「会話を楽しむ日」。小さなお子様連れの方もご遠慮なくご観覧ください。

神奈川県立近代美術館 葉山  
The Museum of Modern Art, Hayama

主催：神奈川県立近代美術館

協力：慶應義塾大学日吉メディアセンター

助成：芸術文化振興基金助成事業 

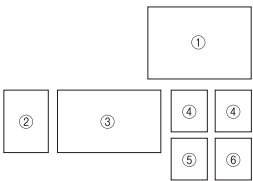
# コレクション展 1937—モダニズムの分岐点

本展は、1937年前後に焦点をあて、1930年代の日本の近代美術を紹介すると共に、同時代にみられた国内外の前衛美術の動向をたどるものです。

今から80年前の1937(昭和12)年。ヨーロッパで「パリ万博」や「退廃美術展」が開催されたこの年、日本では中国大陸での戦争が本格化し始めました。美術界では、「新文展」や大小さまざまな野団体が発足し、また、前衛運動が活発に展開しつつも、それらは時流の変化に否応なく巻き込まれていきます。

本展では朝井閑右衛門、阿部合成、麻生三郎、内田巖、小野忠重、松本竣介、村井正誠、吉原治良などが1937年前後に制作した油彩、版画約50点を中心に、それぞれの作家が見つめていた世界を探ります。

また、同年に東京ほかで開催された「海外超現実主義作品展」に注目し、同展を企画した二人の詩人・批評家、瀧口修造と山中散生が、アンドレ・ブルトンらシュルレアリストたちと交わした書簡や原稿などを通して、前衛思潮との国際的な交流の一端を紹介します。あわせて、ロシア革命から20年を迎えたソヴィエト連邦の宣伝グラフ雑誌『ソヴィエト連邦建設』や、村山知義による映画・演劇活動を記録したスクラップブックなどを加え、同時代のモダニズムの行方を追います。



- ① 小野忠重《街の子(街角)》1937年 木版、紙 当館蔵
- ② 木田金次郎《白百合》1938年頃 油彩、カンヴァス 当館蔵
- ③ 阿部合成《鱧をかつぐ人》1937年頃 油彩、パネル 当館蔵
- ④ 雑誌「みづる」(臨時増刊号 No.388)海外超現実主義作品集 1937年5月  
左:カバー/右:中表紙 瀧口修造によるデルコマニー 慶應義塾大学日吉メディアセンター/個人蔵
- ⑤ 村山知義(デザイン) 映画「新選組」ポスター 1937年 ギャラリーTOM蔵(当館寄託)
- ⑥ 「ソヴィエト連邦建設」1937年1月号(労働者と農民の赤色海軍特集) 英語版表紙  
構成とモニター:エリ&エス・リッツキー、チェルノモルディク 松本瑠樹コレクション(当館寄託)



## 葉山館への交通案内

**電車とバス:** JR横須賀線「逗子」駅前(3番のりば)、または京浜急行「新逗子」駅前(南口2番のりば)から京浜急行バス「逗11、12系統(海岸回り)」で「三ヶ丘(さんがおか)・神奈川県立近代美術館前」で下車(所要約20分)。

**車:** 横浜横須賀道路逗子インターチェンジ、または横須賀インターチェンジからそれぞれ7~8km。

## 葉山館駐車場(有料)のご案内

営業時間: 午前8時30分~午後6時(入庫は午後4時30分まで)

駐車料金(1時間/追加は30分毎に半額加算): 普通車400円、大型車1,200円

\* コレクション展の観覧券は、駐車料金割引の適用外です。

\* レストランやショップで2,000円以上ご利用いただいた方は、1時間無料(併用で最大2時間無料)となります。

\* 貸切バスなど(定員11名以上)でご来館の場合、駐車場の事前予約および前面道路の通行許可申請が15日前までに必要です。団体名、連絡先、来館日時、台数をご連絡ください。Tel. 046-875-2800

## 関連企画

- 館長によるオープニング・トーク  
「生誕160年 マックス・クリンガー版画展」&コレクション展「1937—モダニズムの分岐点」について  
日時:9月16日(土)午後2時~3時 会場:当館展示室  
申込不要、無料(ただし「マックス・クリンガー版画展」の当日観覧券が必要です。)
- 学芸員によるギャラリー・トーク  
日時:9月23日(土・祝)午後2時~2時30分/10月21日(土)午後2時30分~3時/11月2日(木)午後2時30分~3時  
会場:当館展示室3  
いずれも申込不要、無料(ただしコレクション展または「マックス・クリンガー版画展」の当日観覧券が必要です。)
- 近代美術館入門講座(葉山町共催)  
「海外超現実主義作品展」(1937年)について 講師:朝木由香(当館学芸員)  
日時:9月23日(土・祝)午前10時~11時 会場:葉山町福祉文化会館 大会議室 申込不要、無料

## 同時開催

「生誕160年 マックス・クリンガー版画展」 展示室1&2



神奈川県立近代美術館 葉山  
The Museum of Modern Art, Hayama

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 2208-1

Tel.046-875-2800

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

Twitter: @KanagawaMoMA

